

山行報告書

報告書作成

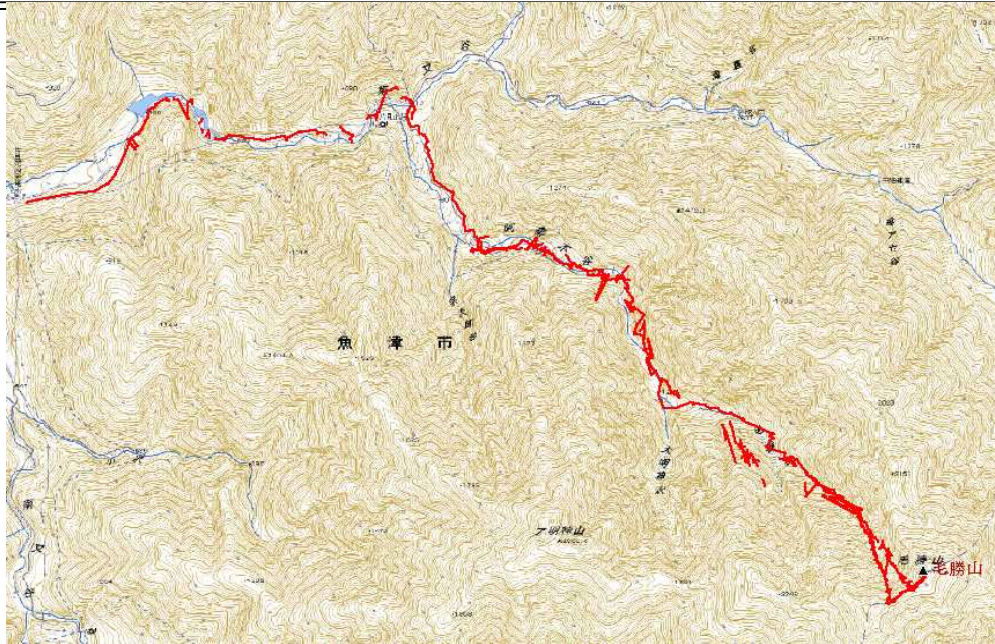
2006年5月23日

山名 [山域]	毛勝山	目的と方法	剣の展望と200名山
登山期間	2006/5/20-21	山行形態	ピストン
参加人数	2名		

行動記録

5/20(土)雨のち曇り 岩津市民センター発(9:40)==豊田東I.C(9:50)==荘川I.C(11:25)=蕎麦正にて昼食=白川I.C(12:30)==魚津I.C(13:30)=地元のスーパーにてゆっくり買出し(1時間半)=片貝山荘手前2-3キロ地点PKG(15:37-16:05)--片貝山荘着(15:45)TS1
 5/21(日)晴れ 片貝山荘発(4:17)--橋通過(5:43)--大明神沢(6:29)--二股(7:20)--毛勝谷上部分岐左谷(8:20)--毛勝山(10:47-11:30)--橋通過(14:20)--片貝山荘着(14:50-15:00)--山荘手前PKG(15:40-15:50)==天神温泉にて入浴=魚津I.C(17:00)=夕食=白川I.C(18:57)==荘川I.C(19:20)==豊田東I.C(20:50)==岩津市民センター着(20:55)

概念図



日誌

5/20(土)岡崎雨のち晴れのち雨

あまり早く着き過ぎると片貝山荘手前2-3キロから山荘まで雨の中を歩く事になるので予定より40分遅れて出発。

魚津まで雨。スーパーで買出しが終わり車に戻ると予想通り雨は止んでいる。山荘手前PKGに駐車する。かなり広いです。片貝山荘を目指す。途中の林道はドロ・雪崩れ・落石の跡があり車は入れません。片貝山荘は無人・無料ですが事前に魚津市教育委員会に届出が必要です。山荘の使用法など尋ねてください。中は電気・コタツ・テーブル(こけやすい)有り。いくつかの大部屋・小部屋に別れていて個室感覚でキレイです。が飲料水は持ってきたほうが良いかも。我々以外には1パーティー。小宴会は明日に備えて飲み過ぎず早めに終了。19:00就寝。

5/21(日)晴れ

起床3:00。タイムリミットは12:00。予定より1時間43分早く出発。所々ドロ・雪崩れあり。林道は見え隠れしている。落石の跡あり。5:43に橋を通過した後左へ行く所をついつい右へ行ってしまう。右側に雪に隠れた林道があるように見えたから。すぐ間違いに気づき左へ行く。ここで二人組2パーティーに抜かれる。以後どのパーティーにも抜かれる一方。橋を過ぎて少ししてからアイゼン装着。そして本日2度目の道迷いは毛勝谷上部の分岐。この分岐を1パーティーは右1パーティーは左。3番目のパーティーは随分悩んで右へいくのが見えました。後で他の登山者より左谷はいつもは雪崩が多くアブノーマルルートで右谷がノーマルルートということでした。我々二人はそうとは知らずどちらも急だし少しでも毛勝に近い谷が良いということでアブノーマルルートを選んでしまう。後続のパーティーでこの谷に来るパーティーはいませんでした。この谷からは本当に急になります。斜度40-45くらい。CLよりもっと蹴り込むように脚を乗せるだけだと滑ります。四つんばいは滑りやすいから手を突かないほうが良いとアドバイスありましたが手はしっかりついてしまいます。時間もたっぶりかけてなんとか登りました。山頂からの眺めはとてもよいです。こんな良い天気は中々ないと思います。

落石・雪崩の跡が多いわりには落雪・落石1個ずつのみ。誰にも当たりませんでした。雪質は上りでは硬過ぎず・下りでは腐り過ぎずよいほうだと思います。下山はノーマルルートで。山スキーで下りてくる人も何人かいました。大勢が踏んでくれたのでりっぱなステップがあり急でしたがとても楽でした。二股過ぎくらいから時々CLはシリセードを楽しんでいました。橋の前でアイゼンを外し15:40PKG着。